



オスカー認定  
KYOTO



KYOTO オスカー YOUTH



5<sup>th</sup> 2016 - 2021  
Anniversary

京都オスカークラブ  
オスカー YOUTH  
創立 5 周年記念誌

# 元気な中小企業を もっと元気に！

## オスカー YOUTH 創立 5 周年を迎えて

この度「京都オスカークラブ・オスカー YOUTH」は多くの皆様のご支援のもと創立 5 周年を迎えることが出来ました。

日頃は私共の活動に対し京都市、ASTEM、オスカークラブの皆様には格別のご理解とご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、オスカー YOUTH は 5 年前に「オスカー認定企業」の中で 50 歳までの青年経営者、またはその候補者を会員として「認定企業会員同士の親睦とビジネスコラボレーション」を目的として初代・代表福田喜之氏の声掛けのもと賛同した青年が相集い現在会員数 50 名を迎えることとなりました。

常々私達は、京都市からの「オスカー認定企業」としての誇りを胸に抱き、更にビジネスモデルをブラッシュアップし日常、懸命に経営する中で互いに悩みを分かち合いながら

活動してまいりました。

しかし、昨年から発端となった「新型コロナウイルス感染拡大」の影響で各事業所においても大きな影響を受け更には YOUTH の活動も思う様な運営が出来ず会員同士知恵を出し合いながら工夫を重ねてまいりました。

今後は私達オスカー YOUTH の活動が会員企業各位の業績の向上に貢献し、その結果得られた利益から私たちが住み暮らす京都の街に恩返し出来ることが最終の目標です。そして来たる 5 年後の「創立 10 周年」に向けて会員一丸となって会社経営に尽力致しますと共にオスカー YOUTH の活動が皆様にとってかけがえのないものになれば幸いです。

結びに今後の皆々様の益々のご健勝をご祈念申し上げまして感謝のご挨拶とさせていただきます。

### 目次

ご挨拶	小畑 隆正   門川 大作   野々内 達雄   福田 喜之   坂 栄孝
対談	「オスカー YOUTH の創立当初を語る」
活動報告	2016 年度 - 2020 年度
メディア掲載情報	5 年間でのオスカー YOUTH メディア掲載情報
事業成果	新たなビジネス展開に向けたコラボレーションの紹介
新年度に向けて	オスカー YOUTH 第三代会長 坂 栄孝
組織図・名簿	令和 3 年度組織図   名簿



京都オスカークラブ  
オスカー YOUTH 第二代会長

小畑 隆正

## 京都市長 門川 大作



この度、オスカー YOUTH が創立 5 周年の節目を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。小畑隆正会長をはじめ歴代役員、並びに会員の皆様に深く敬意を表します。

さて、新たなウイルスの影響で私たちの生活は変容しました。デジタル化、働き方改革、新たなビジネスモデル…。

ウィズコロナ時代に即した挑戦と改革が、あらゆる場面で求められています。

このような中で、次代を担う貴会の皆様が果たされる役割は一層重要になっています。これからは交流・連携を通じて課題解決に取り組み、変化をチャンスに替えて、京都の未来を切りひらいていかれることを願っています。

本市といたしましても、オール京都で力を合わせ、必ずやこのコロナ禍を乗り越え、持続可能な社会の実現に向けて力を尽くしてまいります。皆様の変わらぬお力添えをお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますの発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念いたします。



## オスカー YOUTH 初代会長 (代表) 福田 喜之

まず初めに、この度オスカー YOUTH が 5 周年を迎える事が出来ましたのは、日頃よりお世話になっております、公益財団法人京都高度技術研究所様、オスカークラブ様はじめ関係各位の皆様のお陰と感謝申し上げます。

我々オスカー YOUTH は、オスカークラブ内の青年部という位置づけで 5 年前に発足をさせて頂きました。50 歳以下の若手経営者及び次期経営者という立場で青年ならではの自由な発想と、人脈形成を作り、共にオスカー YOUTH の事業を通じて本音で話し合える場を作り出す事を目的に会の活

動を行ってまいりました。発足時は、25 名ほどでスタートをしましたこの会も、直近では 50 名近くになり、会の発足時の目的でもある、経営者としての悩みや課題を仲間と共有し、自社の経営に生かすと言うことがようやく形になり始めました。

これからの 5 年後、10 年後もオスカー YOUTH で作り出した絆がより発展して行くように日々活動を続けてまいります。関係各所の皆様には引き続きご指導、ご鞭撻を頂きますように、どうぞよろしくお願い致します。

## 京都オスカークラブ 会長 野々内 達雄

オスカー YOUTH 創立 5 周年、誠にありがとうございます。心よりお祝いを申し上げます。ここまで会員活動を支えて下さった歴代会長と役員の皆様へ心から敬意を表します。

京都は 1200 年以上も続いた日本の歴史文化の中心であり、日本人なら誰でも一度は訪れたい、と願う憧れの都市です。では、なぜ今日まで永続してきたのでしょうか。

それは、その時代の最先端の生活様式やあらゆる技術革新をどこよりも早く取り入れてきたからに他なりません。

一般的には京都は古いものを大切にす

るというイメージがあり、京都人も自然にそのように思い込んでいるところがありますが、実は新しいことを取り入れる DNA があり、それが次世代の未来を拓いてゆくことを皆様も忘れず、今後も自信をもって挑戦していただきたいと思っております。

この 1 年のコロナ禍にあっても、未来のオスカークラブを背負う志と友情をもって、今以上に積極的な活動をしてくださることを期待しております。



## 5 周年記念特別交流会実行委員長 オスカー YOUTH 第三代会長

## 坂 栄孝

この度は、実行委員長という大役を務める機会を与えて頂き誠にありがとうございます。

日頃より大変お世話になっております公益財団法人京都高度技術研究所様、オスカークラブ様はじめ関係者各位のご尽力に感謝申し上げます。

私が、オスカー認定制度を知ったのは 10 年前になります。それからはオスカー認定が私の夢となりました。

認定を受けるには優れた業績・事業計画 (パワーアッププラン) が必要とされ、その認定基準が企業と自身の目標達成の励みとなり事業の発展へとつながりま

した。

オスカー YOUTH 5 周年という節目に、メンバー(若手青年経営者)の立上げ当初の思い、5 年間の成果・歴史ある素晴らしい会の実行委員長として務めさせていただくことは大変光栄なことであります。今回経験させていただいたことを次世代に継承し、今後益々成長していける会にしていきたいと思っております。今後とも良きご指導、ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願い致します。



# オスカー-YOUTHの 創立当初を語る

## 京都オスカー-YOUTHとは

「オスカー認定制度」の認定を受けた、京都経済の中核を担う中小企業の異業種交流団体であり、様々な業種の会員が互いの経験や技術、情報等を交換・交流・連携する場です。

京都市及びASTEMが、優れた事業計画(パワーアッププラン)により積極的に経営革新に取り組む中小企業を認定するもので、「オスカー」というネーミングは、認定を受けること自体がアカデミー賞受賞に匹敵するほどの名誉となることを目指して命名されました。その中で「オスカー認定企業」の中で50歳までの青年経営者・次代を担う青年経営者予定者や幹部社員の青年団体で2016年に初代・代表福田喜之氏を発起人とし「オスカー-YOUTH」と命名してスタートしました。

1年で約4回の研修を含めた交流会を開催し、2021年にはおよそ50名を迎える会へと成長しました。

会員構成は20代後半から50歳までと幅広く、日頃の自社の事業を営む中での悩みやビジネスアイデアなどを相談し合いながらオスカー認定企業という誇りのもと会員同士の積極的なビジネスコラボレーションを通じてこれまでも多くのイノベーションを興してまいりました。

現在は全ての会員が4つの委員会に属しており組織運営の学びの場としても活かされています。

そしてこれまでの主な事業の内容といたしましては、「会員企業視察研修」「学生・留學生産学交流会」を始め有志でのゴルフコンペやサマーキャンプなど青年らしい親睦交流活動も行っております。

また会員の主な層の特徴としましては数年内に会社の事業継承を控えている会員が多いことが挙げられます。

次代を担う後継経営者として社内や自社の代表者には聞き辛いことなどを互いに分かち合いながら解決し真の経営者になるべく日々活動を通じて邁進しています。

そしてオスカー-YOUTHとしての最終の目的は、それぞれの自社の事業を通じ事業のブラッシュアップと新たな価値創造に努め、若い英知と情熱を持って業績に連動させ、その結果オスカー認定をいただいた地元京都の街に元気と活力を還元させていただくことを大きな目的としています。

オスカー-YOUTHが創立5周年を迎えるにあたり、創立に大きく関わっていただいた3名の人物に創立当時の思いや今後期待することをお聞きしました。オスカー-YOUTH初代会長の福田喜之氏、当時チーフコーディネータを務められていた澤井寛治氏、当時からコーディネータを務められ、現チーフコーディネータの片山直樹氏、それぞれの思いを語っていただきました。

オスカー認定をいただいて、会社の困りごとを解決できたりだとか、非常にプラスが多くありましたが、企業間では名刺交換で終わってしまうことも多く、他の認定企業さんともっと深くかわりたい、もっと知りたいと思っていました。そんな時に、YOUTH設立のお声掛けをいただいて、それじゃちょっとスタートしてみようか。そんな形でスタートしました。

はじめはASTEMさん側から色々ご提示いただけるんだと思っていましたが、そちらで全て運営もしていただくかと(笑)。何の規則もないと。自主運営でやってくれと。もちろんバックアップはするよと。

当時は少し悩みましたが、逆に自由にできていいですねと。結果いろいろと試していくことができました。

立ち上げて5年。白紙ベースでのスタートでしたが、メンバーの皆様で作りに上げてくることができました。一番は人脈。ヒトモノカネの人脈。その流れが地域や京都の発展につながればよいと思っています。今後10年、15年、20年とそんな人脈が広がっていく会であることを期待しております。



福田喜之

株式会社 FUKUDA 代表取締役社長  
オスカー-YOUTH 初代会長(代表)



片山直樹

ASTEM チーフコーディネータ



澤井寛治

元 ASTEM チーフコーディネータ

対談の様子は  
こちらからご覧いただけます



## 事務局 神井さんのつぶやき

2002年に発足した京都オスカークラブ。当時は数名からスタートしましたが、2016年にはクラブ会員のうち、新たに50歳以下の若手経営者等で構成する「オスカー-YOUTH」が誕生するまで盛会となりました。YOUTHメンバーは、困難を克服するいち早い決断力と、活発に議論しながらもお互いを尊重し、柔軟に意見を取り入れるチームワークで事業を上げてくれました。年代を超え、業種を超え、それぞれが抱える悩みも自然と解決へ導き出されるような素晴らしい信頼関係やビジネス連携が、これからも繋がり、生み出し、広がり続けますように。



ASTEM 地域産業活性化本部企業成長支援部 神井 礼子

当初は、次代を担う人材を集めて、若手の中で色々活動してもらえればいいんじゃないかなというスタートだったと思います。お金は出せども口出さず、ということが基本的精神。ASTEMは出していないですけどね(笑)。

運営はお任せしてやっていこうと、それが成長にもつながればよいと。

社内ではできないことも、仲間内の中では、色々な話が率直にできると、そういうところがYOUTHの良いところだと思います。

皆が一社ではなかなか立ち向かっていけないものも、複数の企業がパートナーシップを組み、それぞれの技術や強みを生かしながら、業種や業界の垣根を超えて共存共栄する仕組みを構築していくことがポストコロナ社会では最も大切となってきます。

そのバックボーンになるのが、やはりYOUTHであり、この難局の中で期待されるものは非常に大きいと思います。

選ばれた若手グループとして、頼れる集団であり続けてほしいと強く期待しています。

創立時に強く思っていたのは、経営者というのは孤独であること。そのために人脈を作ってほしいということでした。

二世の会という性格もあり、そのメンバーが将来経営者になるときに、その人脈が活かされてくる。親しくなってお互いの現場を見て、参考にしてほしい。学んでほしい。

そういう雰囲気のを作りたいと思っていました。

そして、もう一つ、オスカー認定企業には優秀な企業が多いということ。その企業間の連携を密にすることで、より大きな成果につなげていってほしい。

オスカー-YOUTHは、京都の将来を担う、いわゆる若手の先頭を走っている集団なんです。そんな若手集団でありつづけてほしいですね。

04 APRIL

京都オスカ- YOUTH 発足  
第 1 回総会・交流会



10 OCTOBER

第 3 回交流会

企業訪問

- ・株式会社フジタ
- ・堀金箔粉株式会社

分科会 (グループディスカッション)

- ・事業継承について
- ・人材育成について



02 FEBRUARY

第 4 回交流会

講演会

KBS 京都アナウンサー  
竹内弘一 氏

トークテーマ

京都企業 600 社の取  
材経験から語る企業コラ  
ポレーションの提案



03 MARCH

第 8 回交流会

講演会

京都産業大学 大西辰彦 氏  
トークテーマ

中小企業と人材  
ゼミ生と語る現代若者気  
質と就労観



株式会社オリエンタルランド 様

企業訪問

- ・株式会社陶葺
- ・株式会社進々堂
- ・都タクシー株式会社
- ・公益財団法人  
京都高度技術研究所



05 MAY

第 9 回総会・交流会



05 MAY

第 12 回総会・交流会



11 NOVEMBER

第 10 回交流会  
研修会

平安伸銅工業株式会社  
代表取締役 竹内香予子 氏

株式会社中川パッケージ  
代表取締役社長 中川仁 氏

株式会社丸嘉  
代表取締役 小畑隆正 氏

トークテーマ

事業継承をベンチャー型で  
考える!! in 京都



07 JULY

第 13 回交流会

企業訪問

・株式会社特殊高所技術

・ミヤコテック株式会社

・株式会社京都紋付

・吉田商事株式会社



第 1 回  
京都オスカークラブシンポジウム



08 AUGUST

研修旅行

株式会社寺子屋ウェブ  
境港工場



03 MARCH

第 11 回交流会  
研修会

株式会社大木工藝  
代表取締役 大木武彦 氏

トークテーマ

株式会社大木工藝の産  
業連携の取組について



11 NOVEMBER

第 2 回  
京都オスカークラブシンポジウム



10 OCTOBER

令和 2 年度第 1 回交流会  
講演会

京都府事業継承センター  
統括責任者 成岡秀夫 氏

トークテーマ

事業継承  
～いま、やるべきこと～



02 FEBRUARY

5 周年記念特別交流会



特別交流会の様子は  
こちらからご覧いただけます



# メディア掲載情報

2016 年 8 月 1 日 日刊ケイザイ新聞



2016 年 11 月 7 日 日刊ケイザイ新聞

2017 年 3 月 20 日 日刊ケイザイ新聞



## オスカー YOUTH 企業 メディア掲載社数

年度	新聞	テレビ・ラジオ	雑誌・その他
H28 (2016)	16 社	7 社	3 社
H29 (2017)	15 社	10 社	2 社
H30 (2018)	16 社	7 社	1 社
H31・R1 (2019)	11 社	8 社	2 社
R2 (2020)	11 社	6 社	1 社



## COLLABORATION

京都オスカークラブ・オスカー YOUTH の本質であるビジネスの発展  
オスカー YOUTH では、事業成果に繋がる様々な取り組みやコラボレーションを実施し、  
新たなビジネス展開へとつながりました。

### コラボレーション例の紹介



#### 秀和株式会社 × 株式会社京都紋付

がま口の専門店を運営する秀和(株)と、黒染を行う(株)京都紋付とのコラボレーション。  
在庫商品に黒染を行うことで値引きや処分をせずに、付加価値を付けて販売に繋がりました。SDGs に沿った取り組みを行う事ができました。



#### 株式会社タナベ × 都タクシー株式会社

GO、JAPANTAXI、UBER など、複数のタクシー配車アプリで呼ぶことができ、クレジット、電子マネー、QRコードなど様々な決済とメーターを連動させた全国初のシステムを、都タクシーとタナベが開発しました。



#### 株式会社丸嘉 × 株式会社陶葺

もともと社有であった(株)陶葺の京都東山の空き店舗を古材梁や一枚板、無垢フローリングを使って八坂店の建築を計画。(株)丸嘉とのコラボレーションによって「意匠設計・施工・納品」に至るまで店舗づくりを「ワンストップ」で手掛けるきっかけとなりました。

## 元気な中小企業をもっと元気に！

をコンセプトに ASTEM の皆様を窓口にも京都市長を始め行政機関の皆様にも我々メンバーは、応援・支援  
いただいております。その期待に応える責務があると考えております。  
その中でもオスカー YOUTH メンバーは、若さを武器に交流し研鑽して知恵を絞り、元気な中小企業の  
ビジネスモデルになるようイノベーションを起こしていかなければなりません。  
次年度以降、どこかのタイミングで通常・今迄に戻る状況が来ると思います。  
その時、今までは当たり前であった、「人が集まり喧々諤々討論・議論・会議する」が出来れば  
その大切さに感謝し、実りのある集まり・会の運営が出来ればしていきたい。  
また、このコロナ禍で急速に発展したデジタル化、IT 化も継続してうまく活用し、会の活動を自企業の  
発展に繋げていけるように運営していきたいと考えております。

京都オスカークラブ  
オスカー YOUTH 第三代会長 坂 栄孝



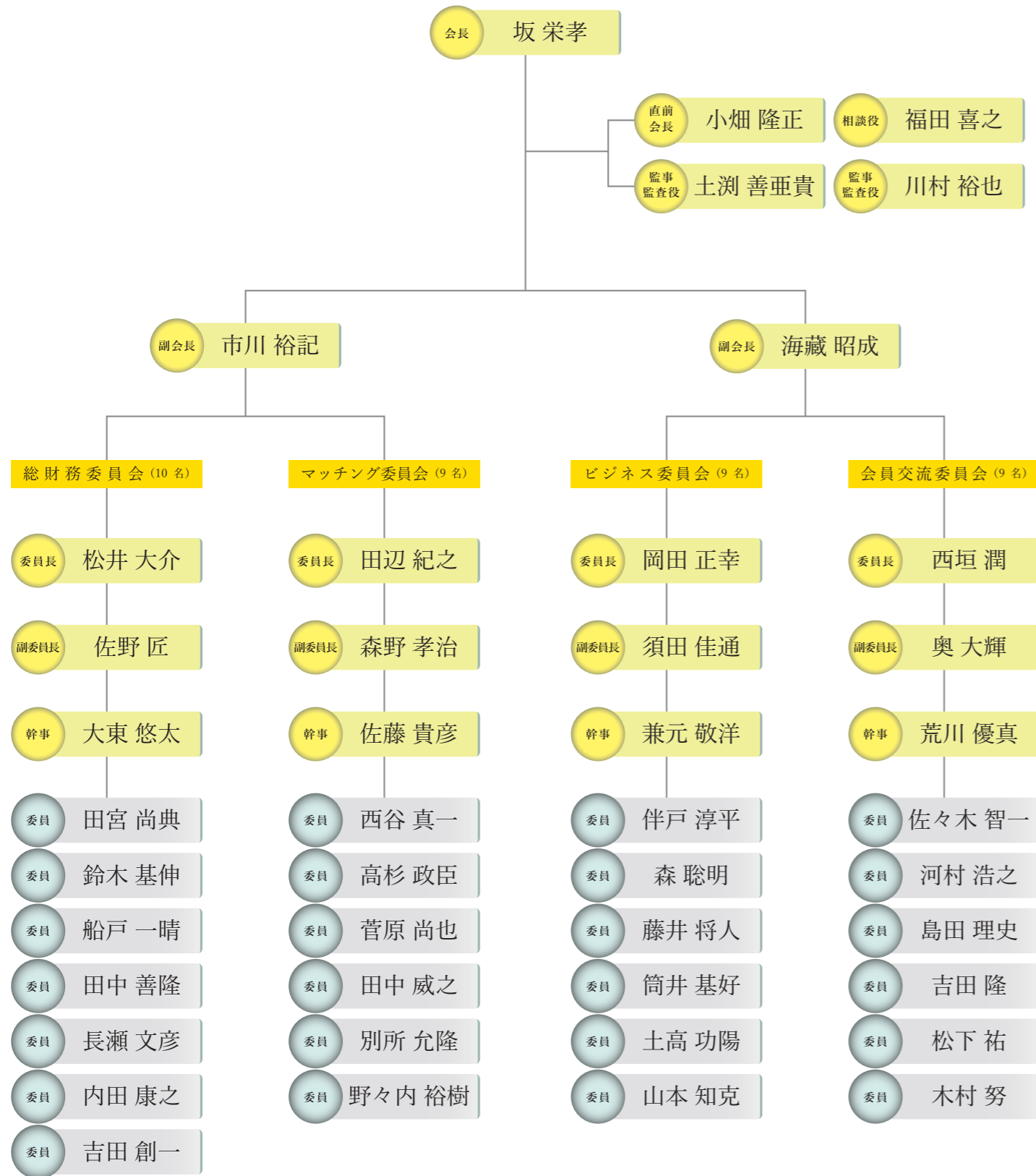
発足～5年間の売上  
成果発表 TOTAL 1億7千万円



# 組織図・名簿

## 京都オスカークラブ

### オスカ- YOUTH 令和3年度メンバー表



## オスカ- YOUTH メンバーリスト 企業名五十音順

令和3年4月1日現在

氏名	企業名
森 聡明	株式会社青木光悦堂
内田 康之	株式会社内田製作所
藤井 将人	エフシステム株式会社
野々内 裕樹	近江屋ロープ株式会社
兼元 敬洋	株式会社キャビック
島田 理史	株式会社菊水製作所
田中 威之	株式会社京織
田宮 尚典	京都グレインシステム株式会社
荒川 優真	株式会社京都紋付
佐野 匠	株式会社キョーテック
山本 知克	グローバリーテック株式会社
高杉 政臣	株式会社ケービデバイス
坂 栄孝	株式会社坂製作所
松井 大介	株式会社阪村エンジニアリング
佐々木 智一	佐々木化学薬品株式会社
佐藤 貴彦	株式会社佐藤喜代松商店
奥 大輝	秀和株式会社
菅原 尚也	菅原精機株式会社
須田 佳通	株式会社大興製作所
大東 悠太	大東寝具工業株式会社
田中 善隆	株式会社タナカ善
田辺 紀之	株式会社タナベ
河村 浩之	株式会社ツー・ナイン・ジャパン
海藏 昭成	株式会社寺子屋
木村 努	株式会社傳來工房
土淵 善重貴	株式会社陶葺
川村 裕也	株式会社特殊高所技術
西垣 潤	西垣金属工業株式会社
松下 祐	株式会社八代目儀兵衛
伴戸 淳平	株式会社伴戸商店

氏名	企業名
吉田 創一	株式会社フラットエージェンシー
長瀬 文彦	株式会社美濃与
筒井 基好	都タクシー株式会社
市川 裕記	ミヤコテック株式会社
森野 孝治	株式会社森野義
鈴木 基伸	山中産業株式会社
船戸 一晴	株式会社ゆうホールディングス
吉田 隆	吉田商事株式会社
別所 允隆	株式会社ライフ住宅販売
岡田 正幸	株式会社ロイヤル住建
土高 功陽	RondFoodサービス株式会社
西谷 真一	株式会社和光舎

### 顧問 (卒業)

本田 欣也	株式会社ケイルック
津村 元英	シュンビン株式会社
片山 茂	株式会社スリーエース
井畑 忠	株式会社清弘エンジニアリング
中川 仁	株式会社中川パッケージ
森藤 昌博	株式会社白梅ファクトリー
高桑 祐一	株式会社フジタ
堀 智行	堀金箔粉株式会社
島本 猛男	株式会社ライフ住宅販売
山本 潤三	株式会社クレバー
藤原 壮督	株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所
中嶋 哲也	中嶋金属株式会社
福田 喜之	株式会社 FUKUDA
小畑 隆正	株式会社丸嘉
清水 祐樹	株式会社三輪タイヤ



CANDID PHOTO

